

びわこ地球市民の森

森づくりサポートニュース

平成28年(2016年)7月1日号



Vol.57

びわこ地球市民の森(森づくりセンター)

〒524-0102 守山市水保町2727 TEL 077-585-6333 FAX 077-585-6312
メールアドレス biwako@morigukuri.info URL http://www.morigukuri.info

各ゾーンの樹木の生長に合わせた育樹活動の推進

5月29日に開催された、今年度の「びわこ地球市民の森のつどい2016」は、例年通り半年間の準備期間を経て4,000人の参加者を集め、大成功の内に終了しました。開会式では、参加されたサポーターの皆様や知事、守山市長さん達に、当日までの1年間の育樹活動についてお話をさせていただきました。

植樹の終了は平成25年度でしたが、最近、森づくりセンターから見える、里の森北駐車場横に植えていただいた樹齢5年(樹齢2年ものを植樹するため)のそれらの木々がしっかりと根付いたのか、急に大きくなってきたような気がするとスタッフ間で話をしています。最初に植樹をした、つどいのゾーンのつどいーA、B地区は、もう15年が経ち、12mを超える高さの木も出ています。樹齢でいうと17年です。ふれあいゾーンは14、15年、出会いのゾーンの山は11、12年が主で、里の森ゾーンは5~11年に育ちました。

「地味の低い土壤条件下で生育した樹林のデータによる予測」で表される樹齢と樹高、適切な植栽密度の図と森の現状を比較すると、樹高は全体に地球市民の森の方が上回っており、この森の地味はそれなりに良いのではないかと思われます。

県民の皆様に1m²当たり2本(100m²当たり200本、樹齢2年もの)植えていただいた樹木は、この15年の間にサポーター・ボランティアの皆様の手で、100m²当たり樹齢5年で130本、10年で75本、15年で45本残しを目処に間伐や枝打ちを進めています。

早いところで後3年で樹齢20年になります。そのあたりから利用目的に応じた植栽密度にしていく必要があります。例えば森の中で人々が集まってネイチャーゲームや自然学習をする空間が必要なら、広く青空が見えるほど間伐を進めなければなりません。竹林を整備したふるさとゾーンを除いた4つのゾーン内の地区ごとに利用計画を固め、それに合わせた育樹管理を進めていく必要があります。

皆様のご協力をよろしくお願いします。



つどいでの「間伐体験」



つどいの「ふれあいウォーク」(出会いのゾーン)



「びわこ地球市民の森のつどい2016」開催!



平成28年5月29日(日)鮮やかな緑に包まれた晴天のもと、約4,000人の来場者の参加により、「びわこ地球市民の森のつどい2016」が開催されました。

開会式には、三日月大造滋賀県知事、宮本和宏守山市長のご挨拶のあと、守山市議会議員様をはじめ多くの方々が出席される中、これまで植樹から育樹まで長年にわたり森づくりにご尽力された11名の企業・団体の皆様に知事表彰が授与され、ガールスカウト、ボーイスカウト、緑の少年団の皆さんによる森づくり宣言がなされました。

今年度は、つどいのメインイベントである「自然とふれあいウォーク」を2コースに分け、出会いゾーンに位置する標高99mの「守山市で一番高い山」を通過する南コース(1.8km)と、リニューアルし美しく舗装された歩道を散策する北コース(1.5km)に、各コース14団、約1,000人を超える参加者が自然を満喫しました。また、終点付近に設けられた各ブースでは、森づくりサポーター8団体による木工クラフトづくりや多くの団体の自然体験、軽スポーツ体験などに挑戦しました。

このあと、こども園の園児達による演技、シャボン玉ショーなどのアトラクションが催され、また会場内では38団体による体験のブース、食のブース、お楽しみのブースが設けられるなど会場を訪れた来場者は緑あふれる森の一日を楽しみました。

当日は、天候にも恵まれ、多くの県民の方々の参加により事故もなく盛大につどいを終えることができました。つどい開催にご協賛、ご協力いただきました企業、団体、地域、関係機関等の皆様ならびに今日まで森づくりにご尽力され表彰をお受けになられました受賞者の方々に感謝とお礼を申し上げますとともに、今後ともより一層森づくりの推進にご理解とご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



自称「守山で一番高い山」の頂上



自然とふれあいウォークにより森を散策しています

メインテーマ

「育もうみどりの未来 つないでいこうみどりのバトン」



表彰式（森づくりに尽力された受賞者に知事から表彰）



森づくり宣言の唱和
(ガールスカウト、ボーイスカウト、緑の少年団による)



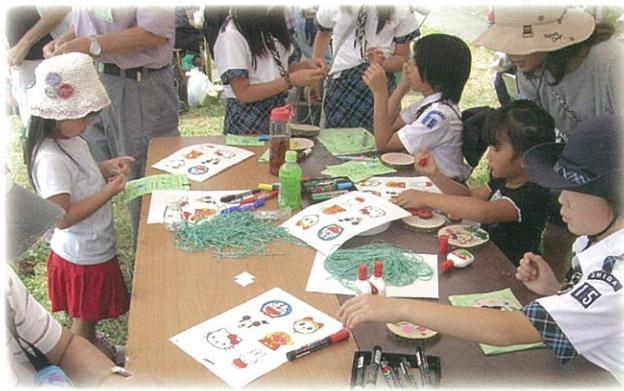
表彰を受けられた企業・団体



キヤッフィー、うおーたんたちも来場者を待っています



体験コーナーで森のクラフトを体験しました



森のクラフトは上手にできたかな？



園児の演技もかわいかつたよ





守山市で一番高い山

「びわこ地球市民の森」出会いのゾーン（森の南端）の築山（つきやま）が、平成28年4月7日（木）版の京都新聞に、守山市で一番高い山（標高99m：森づくりサポーターと測量）として紹介されました。築山は百本ほどのエドヒガン（サクラ）（写真1）が5mほどに生長し、森づくりサポーターの方々が作成したオブジェ（写真2）や木の階段を設置しています。

森にお越しの際は、ぜひお訪ねください。



(写真1 エドヒガン(サクラ))



(写真2 オブジェ)

お知らせ

第2回 森づくりセンター活動のご案内

暑い時期ですが、みなさんのお越しをお待ちしています。

開催期日

2016年7月23日(土)

開催場所

びわこ地球市民の森(ふれあいゾーン)

活動内容

植栽地の育樹活動と自然教室など



森づくりセンター組織体制

2016年度の人事異動により新しくなりましたセンター職員をご紹介します。今年度からは、指定管理者のシダックス・ハウスビルグループより三溝勝彦が事務担当の副所長として出向し、副所長が二人体制となりました。

江見和綽所長、三溝勝彦副所長(事務担当)、橋本智副所長(技術担当)、平塚英史森づくり企画員、田上知森づくり指導員、山本俊一森づくり調査・普及啓発員、湯本悠樹森づくり業務員

編集後記

5月29日(日)の“つどい”には、緑鮮やかな晴天のもと、多くの方々の参加があり、成功裏に終えることができました。誠にありがとうございました。

ご協力いただきました皆様に感謝いたしますとともに、今後も森づくり活動の推進についてよろしくお願いします。

森のデータ

植樹面積	80,808 m ²
植樹活動参加者数	45,994 人
植樹本数	160,967 本
森づくり活動参加者数 (平成27年度)	11,460 人
内、サポーター活動 参加者数(平成27年度)	2,991 人